

深海における水力発電



KURODA International

黒田 毅

事業概要

深海における海水の流動エネルギーを電力に転換することは、その大きなエネルギーを効率的に電力に転換することで、新規クリーンエネルギーとしての可能性を提案できると考えます。

これらは大きなエネルギーをその強い硬度におけるタービンウィングとギアを整備することで、そのエネルギー比において50%の電力への転換を得ることで、現状のすべての電力需要に対して、その新たな安価な電力の提供を実現できると考えます。

これらは深海から、電力線を地上までひくこと、また深海への発電施設の設置などは、その深海における大きな海水圧に対して、発電設備の開発を求められるものです。

これらは深海においては、その海水圧においてその流動する海水の有するエネルギーは、はるかに大きなものであり、ギア比において、その電力への転換を求めることは、大きな電力の発電を期待できるものです。



新たなエネルギーとしての可能性

これらは小型発電設備においても、大きな効率性において、海水の流動エネルギーの電力への転換を実現できると考えるため、これら深海における海水の流動の速さを測定し、多数の設備を設置することなどにおいて、大きな電力の発電を実現できるものです。

これらは海水圧に対して、その発電設備の開発を要求されるものであり、それら環境に対して設備の開発を実現すること、また流動エネルギーの測定と50%の目標における電力への転換などは、その可能性を提案できるものであると考えます。

これらは、はるかに大きな電力の発電をクリーンエネルギーとして実現できるため、それら可能性に対して、事業かを提案できるものであると考えます。



市場と可能性

これらは発電効率において、既存電力に対してその優位性が求められること、また核融合発電に対しても、コスト効率性においてその優位性を求められることは存在すると考えます。

これら現実において可能性は大きなものであり、発電設備と送電線を深海に設置することにおけるその必要性に対してその開発と製品の確立を行うことで、詩行としての可能性を実現できるものです。

これらは深海における水圧に対して、設備の正常な稼働を求められるものであり、その必要性に対してギア比における発電と羽と接合部の強度などの要求は、大きな抵抗を発電において電力に変換するものである。



市場と時代への対応

これらはクリーンエネルギーとしての可能性、また高い発電効率性における可能性などを事業として有するものであると考えます。

これらは技術進歩における新たなエネルギーに対しても、そのエネルギー転換の効率性や、深海の流動という無限のフリーエネルギーの活用における発電として、その実用性を提案できるものであると考えます。

これらは深海におけるそれらエネルギーのデータ化などとともに、その流動の速さを場所において特定し、設備の設置環境などとともに、新たな発電環境を整備することで、その実現を提案できるものです。



競合と収益



エネルギー変換効率性とコストにおける優位性における事業化は、他の発電環境に対して優位性を求めらるゝことができると考えます。



これら電力需要に対して、安価な電力の提案が与える可能性は存在するものです。



チームに会う



Takeshi Kuroda

サマリー

新しいアーキテクチャーとともに、その生活におけるデジタルサービスとの新しい可能性を提案するものです。それら可能性が事業における現実として提案できる強みであり、先端システムにおける提案を実現できると考えます。

ありがとうございました

Takeshi Kuroda

090 (3760) 1882

judah@aol.jp

<https://kurodaint.org/>